江別市議会

第６回「市民と議会の集い」

〔報告書〕

１．　発行にあたって

２．　開催概要

３．　意見交換

４．　アンケート結果

議会広報広聴委員会

令和2年1月発行

１．発行にあたって

このたび、昨年11月14日及び17日に行われました第6回「市民と議会の集い」の実施内容及び当日いただいたアンケートの結果をまとめた、本報告書を作成・発行いたしました。本報告書は、市民と議会の集いの開催記録とするとともに、また、当日集いに参加することのできなかった市民の皆様にも情報共有をしていただくという目的で発行した次第です。

江別市議会として、これまで毎年1回行っているこの「市民と議会の集い」ですが、第6回目となる今回の集いには、大麻公民館と江別市民会館の2カ所で2日間合わせて60名もの市民の皆様にご参加いただきました。改めて感謝申し上げます。

この市民と議会の集いは、これまでも試行錯誤しながら様々な開催方式で行ってまいりました。今回は、市議会議員選挙の改選直後で1期目の議員も多いということや、前回のワークショップ形式での開催では参加者が少なかったという反省から、いったん原点に立ち返り、各委員会からの報告及び対面式での意見交換という方式で開催いたしました。また、今回の新たな試みとしては、これまでの午後・夜間の開催から、午後から用事がある方等の参加しやすさを図るべく、午前の開催といたしました。加えて、平成30年12月に江別市において手話言語条例が制定されたことから、手話通訳者の方にも来ていただきました。

当日の意見交換では、参加された市民の皆様から、たくさんの御意見や御要望などをいただきました。改めて議会として考えさせられることや気づかされることが多々ありました。いただいた御意見等については、既に議会の委員会等での発言にも生かされているものもあります。今後とも、いただいた御意見や御要望の内容について、本報告書を参照しながら、各議員が議会活動において活用していきたいと思います。また、市民の皆様にも、本報告書を通じて、市議会の活動や市政についてより関心を持っていただき、ともにより良いまちづくりを進めていくために、本報告書が活用されますことを望みます。

議会広報広聴委員会　委員長
内山　祥弘

２．開催概要

<table>
<tr><td></td><td>第1回</td><td>第2回</td></tr>
<tr><td>日時</td><td>令和元年11月14日(木) 9:45～11:45</td><td>令和元年11月17日(日) 9:45～11:45</td></tr>
<tr><td>会場</td><td>大麻公民館</td><td>江別市民会館</td></tr>
<tr><td>内容</td><td>①各委員会からの活動報告
◇議会運営委員会
◇総務文教常任委員会
◇生活福祉常任委員会
◇経済建設常任委員会
②意見交換</td><td>①各委員会からの活動報告
◇議会運営委員会
◇総務文教常任委員会
◇生活福祉常任委員会
◇経済建設常任委員会
②意見交換</td></tr>
<tr><td>参加者数</td><td>26名</td><td>34名</td></tr>
<tr><td rowspan="2">参加議員</td><td colspan="2">◇議長　角田一　　◇副議長　相馬芳佳
◇議会広報広聴委員会
◎内山祥弘/○徳田哲/稲守耕司/猪股美香/奥野妙子/清水直幸/高橋典子/芳賀理己
（◎委員長　○副委員長）</td></tr>
<tr><td>◇総務文教常任委員会
◎裏君子/○清水直幸/齊藤佐知子/高間専逸
本間憲一
◇生活福祉常任委員会
◎諏訪部容子/○徳田哲/猪股美香/奥野妙子
宮本忠明
◇経済建設常任委員会
◎岡英彦/○高橋典子/石田武史/稲守耕司
三角芳明
◇議会運営委員会
◎島田泰美/○内山祥弘</td><td>◇総務文教常任委員会
◎裏君子/○清水直幸/内山祥弘/佐藤美佐子
鈴木誠
◇生活福祉常任委員会
◎諏訪部容子/○徳田哲/佐々木聖子
芳賀理己/吉本和子
◇経済建設常任委員会
◎岡英彦/○高橋典子/島田泰美/干場芳子
◇議会運営委員会
◎島田泰美/○内山祥弘</td></tr>
</table>

３．意見交換

１日目：１１月１４日(木)　大麻公民館

①議会運営委員会

■■■

議会：国でも液体ミルクの備蓄などの対応が進んでいる。市としても災害時に自分で避難しにくい人の声も上がっており、これから具体的に進めていくことになっている。

市民：生涯活躍のまち構想（CCRC）は大麻住民にとっては大きな関心。住民にわかるように説明をするように。特に大麻地区の住民に。自治会だけ集めて説明したって住民が理解するわけない。

議会：自治会長だけが伺って住民の皆さんに届くのは大変だということがわかった。自治会に声を上げていただくとありがたい。
誘致期成会が養護学校の誘致を北海道に働きかけているところ。細部についてもより多くの方に聞こえるように取り組んでいると認識している。事業者は出前講座も考えているようなので、議会からも市民に理解ができるように働きかけていく。もう少し時間をいただきたい。

市民：江別市は災害に強いまちを目指してほしい。大麻地区は、水道は漁川、上江別は断水した。これらの原因と対策。
大麻も停電と断水ダブルになったかもしれない。千歳川、漁川、石狩川、川が氾濫したら断水になる。避難所ではなく、水と電気を確保することが災害に強いまち。野幌、大麻は人口の多いまち。北電と江別市がしっかり協議し対応を考えてほしい。

議会：平成26年の断水の後もいろいろ検証した。この情報も閲覧できるようになっている。川の上流に計測器を追加したり、今年度は上江別の小学校で給水栓・貯水槽を大きなものをつくる等の対応をした。災害に強いまちの考え方は、まさにそのとおりで、公助、共助、自助としてしっかりと対応していくこととして議論をしている。また何か意見があったら聞かせてほしい。

市民：都市計画について、用途変更手続きはどのような手続きを踏むのか教えてほしい。

議会：市内の用途は、大きく市街化調整区域と市街化区域に分かれている。市街化区域には住宅地に見合ったような使い方、商業地、工業地に見合った使い方など11種類ある。
その中で町の発展状況を見ながら、例えば行政から、「低層の住宅が多いエリアを、高層的に使用したい」となれば用途の見直しをしなければならない。北海道で都市計画審議会により5年に1度見直しがある。そこに向かって計画を立てている。民間で要望があれば、市が検討し、最終的には市が決めて道と調整する。

市民：2番通り、大麻南樹町の社会福祉法人の土地について、最初は社会福祉法人が全部使うと説明を聞いたが、半分売ったと聞いた。用地変更の時にはどのように対応しているのか疑問に思った。

議会：都市計画審議会には、議会から5人出席しており、昨日の審議会で説明を受けている。所有者は1名、売ったという話は出ていない。その土地を用途変更したいため、地域住民には説明している、と説明を受けた。この後道と調整し、来年度江別市の都市計画審議会に戻ってきて、また審査するという流れになる予定。

市民：生涯活躍のまち構想（CCRC）については、自治会長だけではなく一般にも参加できる説明会も開催していると認識している旨補足する。令和3年に完成すると聞いているが、各施設が一斉に完成するのか。

議会：開業が令和3年3月ではあるが、施設の完成は随時。

市民：来年から着工するとは聞いているが、最初の説明会以降の資料はいただいていない。介護施設の事業団からは説明はいただいていない。

議会：市議会の方へ概略の説明はある。自治会長への説明はあると認識している。

市民：札幌市では敬老パスがあるが、江別市にはない。札幌市はできて江別市ではできないのはなぜか、常任委員会や議員の質問は、など議会の中で議論があれば教えてほしい。

議会：高齢者の交通費助成については一般質問でもなされてきた。免許の返納した人にそうした助成が行えないか質問した中では、まずは市としては、民間事業者でやってもらえることはないか個別にお願いしているところ。まったく何の活動もしていないわけではない。

市民：いろいろ意見を上げていっても財政の問題がある。じゃあ、どうしたらできるのか、という改善策がなければ民間に丸投げになる。どの財政が逼迫してるから、どの財政から引っ張ってこれるのか、委員会の中で相対的に、市民もどうしていったらいいのか教えていただければ今後の参考になる。

議会：バスの話でいえば、江別市はこれまで200万円程度であった補助金を3000万円までふやして路線を維持する形をとっている。中央バス、夕鉄バスなどのうち、札幌などにまたがるバス路線については赤字について国から補助金が入るが、市内完結路線は国から補助金が入らない。そんな中で路線を維持している現状があるが、それだけではなく方法はないか、いろんな形の中でお話をしている。ないからできない、はいそうですか、ではなく、しっかりした形で議会として取り組んでいると認識していただければと思う。

市民：断水、昨年の大雨で断水になったとき広報車が回っていた。昨年の地震のときには広報車が聞こえない。最近の住宅は密閉性が高く音が届かない。スピーカーだけではなく、何らかの方法で気づかせる工夫ができるのではないか。

議会：広報車は課題。広報車の改善も必要だが、それ以外の広報手段も考えており、広報車以外の情報伝達手段を災害の手引きで紹介している。

市民：災害対応は、水があり、電気があり、トイレがあればできる想定での避難訓練ではなく、市役所庁舎自体が災害に遭った場合も想定して備えるべきではないかと思う。

議会：災害のたびにいろいろな経験を重ねている。ご理解いただきたい。
■■■

陳情請願がこれまでも上がってきていたが、今後も上がってきた際に議論していく。議会としての統一見解は諮られていない。

市民：子供医療費助成について、会派によって意見が違うということだったが、市民が議員個々にお願いして歩くしかないのか、請願等を出すしかないのか、何かやる方法があるのかを教えてほしい。江別市は福祉が満足ではない。高齢者に対するものも満足ではない。どうしたらできるのか、そういう答えが見えてこない。

議会：子供医療費助成について、議員から一般質問があることは認識している。市民の方から陳情や請願が上がれば委員会に付託されて議論ができる。

■■■

と文化交流ができると思う。

議会：相談しながらどんなことが可能なのか議論したい。議会というより、どちらかというとトップが決めることではあるが、ご意見としていただきたい。

■■■

〇その他、要望など

■■■

２日目：１１月１７日(日)　江別市民会館

①議会運営委員会

■■■

もできる。働いている若い人たちはわからないと思う。議員も動かない状況はどういうことか。今船が沈もうとしているのに、なぜ実行しないのか。一番の問題はこれじゃないか。何とかしてほしい、議員の意見を聞きたい。

市民：江別市の財政はどのようになっているのか。市民に説明してくれているとは思えない。全ての問題が絡んでいる。特に病院の問題が取り上げられているが、どちらにしてもエネルギーがかかる。皆さんに聞きたい。あり方委員会の結論に対してどんな風に対処していくつもりか。

議会：財政について。皆さんにわかりやすいように、予算特別委員会の後で、年1回『広報えべつ』でお知らせしている。国でいう健全化では健全な状態にある。一般財源の4割が市民の方から、6割が交付税で賄っている。江別市立病院の赤字については、議員全員認識している深刻な問題と捉えている。また、一般会計に影響を及ぼしていることも認識している。今後人口は減っていくので、それに伴う財政の縮小も将来的に見えている。本日は、市民と議会の集いということで、議会としての回答をできることだけ申したい。

市民：立候補した。選挙活動は何もしなかった。告示の後にティッシュペーパーを配ったことは選挙違反か。

議会：ティッシュペーパーについては、その状況についての情報がないのでわからない

■■■

市民：今この場で直接担当している方ではないので、議員方に聞くのはどうか。後で詳細を示していただければいいのではないか。

議会：正確な数字を持ち合わせていないので、個人の換算については後日改めて報告する。市民が負担しなくてはならないのかということについては、行政で決めることなので、今お答えすることは難しい。

【上記質問に対する回答】
平成30年度の純損失額（収入と支出の差）は、11億4，133万9，000円で、平成31年4月1日現在の市の人口11万8，814人で割り返すと、市民1人当たりの損失額は約9，606円となる。また、平成30年度末における不良債務額（現金不足）は、14億1，654万8，000円で、同様に人口で割り返すと、市民1人当たりの債務額は、約1万1，922円となる。

市民：ごみの収集を個人収集にしてほしい。高齢化について、町内会でもごみの問題がある。無料から有料へ何のメリットがあるのか。今まで何度も言っているのに、全く取り上げていただいていない。花壇の真ん中にごみ箱があるのはきれいなのか。

議会：街路ますにごみ箱を置くことは問題ない。

市民：そうではなく、景観が汚くないかということ。
■■■

④経済建設常任委員会

■■■

議会：参考にさせていただく。答弁は所管の代表として考えている。広報誌はリニューアルしたばかりだが、今後検討する。

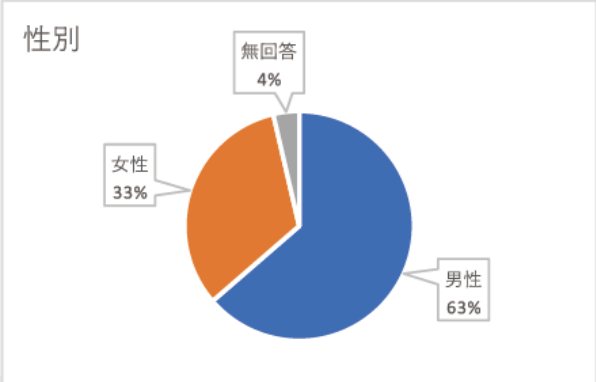
■■■

４．アンケート結果

第６回市民と議会の集い　参加者アンケートの結果

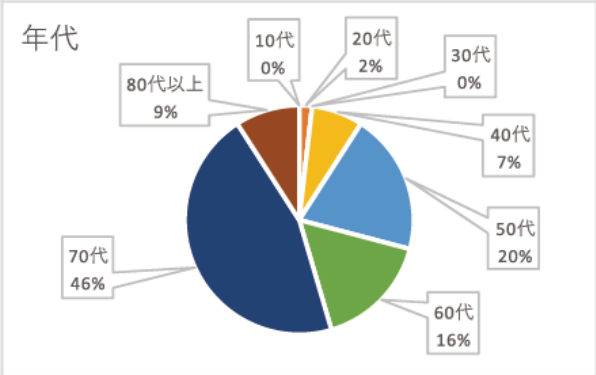
性別

	人数	%
男性	35	63.6
女性	18	32.7
無回答	2	3.6
合計	55	100.0



年代

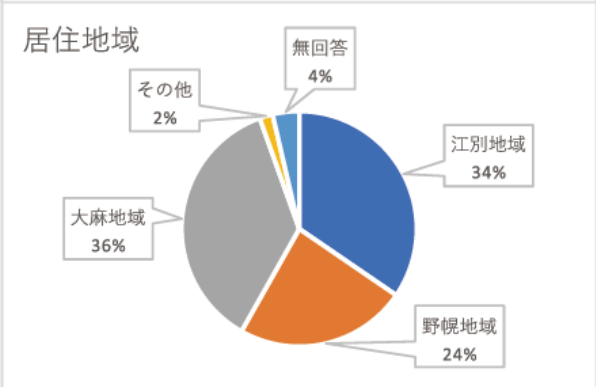
	人数	%
10代	0	0.0
20代	1	1.8
30代	0	0.0
40代	4	7.3
50代	11	20.0
60代	9	16.4
70代	25	45.5
80代以上	5	9.1
無回答		0.0
合計	55	100.0



居住地域

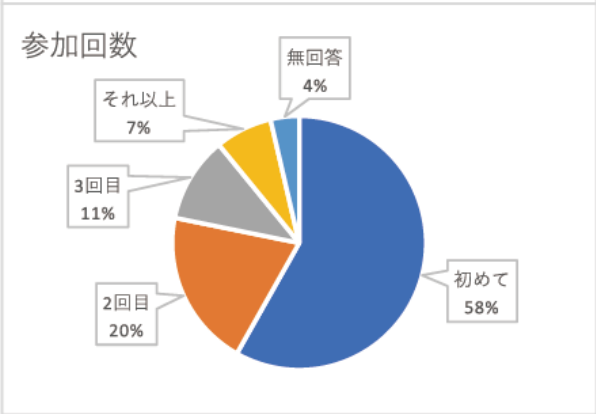
	人数	%
江別地域	19	34.5
野幌地域	13	23.6
大麻地域	20	36.4
その他	1	1.8
無回答	2	3.6
合計	55	100.0

※その他は豊幌1



参加回数について

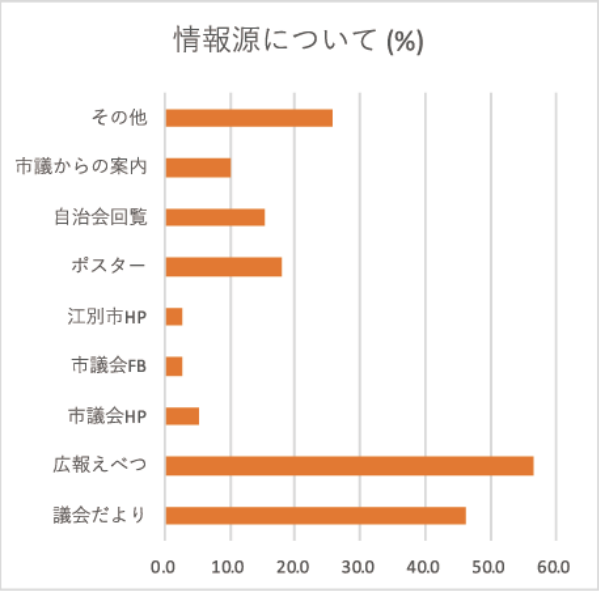
	人数	%
初めて	32	58.2
2回目	11	20.0
3回目	6	10.9
それ以上	4	7.3
無回答	2	3.6
合計	55	100.0



情報源について　（複数回答）

	人数	%
議会だより	18	46.2
広報えべつ	22	56.4
市議会HP	2	5.1
市議会FB	1	2.6
江別市HP	1	2.6
ポスター	7	17.9
自治会回覧	6	15.4
市議からの案内	4	10.3
その他	10	25.6

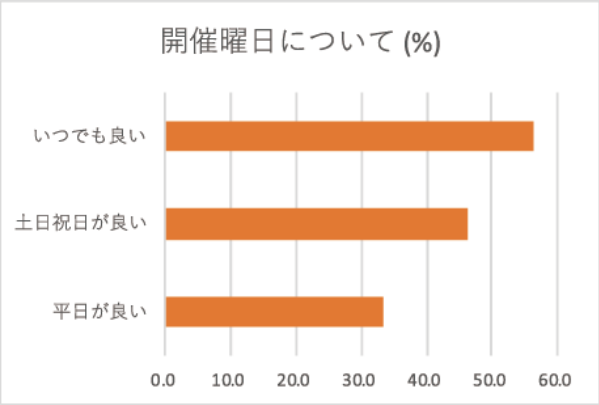
※その他は道新、江別市聴力障がい者協会からの案内、大麻公民館、知人からの紹介



開催曜日について

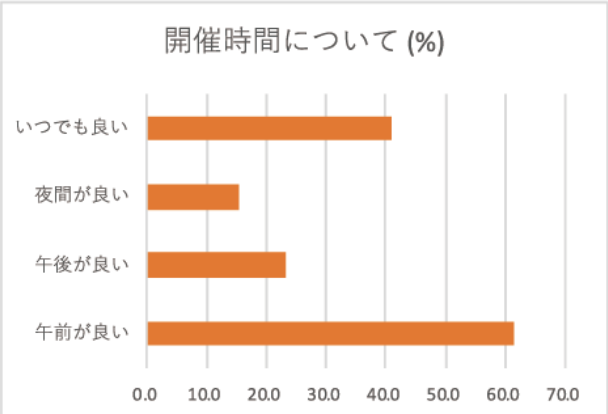
	人数	%
平日が良い	13	33.3
土日祝日が良い	18	46.2
いつでも良い	22	56.4

※無回答2



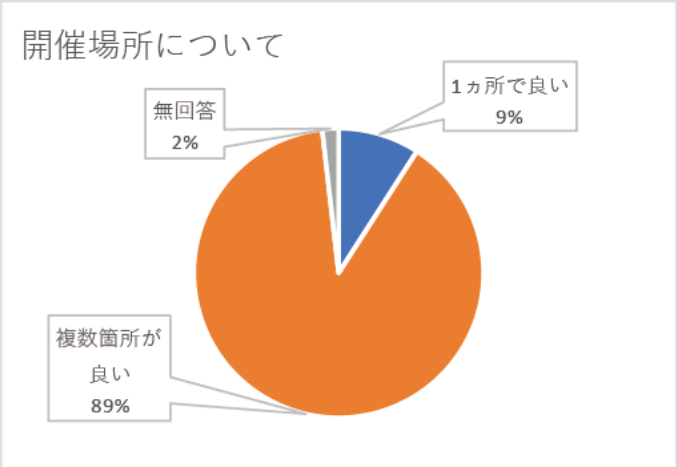
開催時間について　（一部複数回答）

	人数	%
午前が良い	24	61.5
午後が良い	9	23.1
夜間が良い	6	15.4
いつでも良い	16	41.0



開催場所について

	人数	%
1ヵ所で良い	5	9.1
複数箇所が良い	49	89.1
無回答	1	1.8
合計	55	100.0

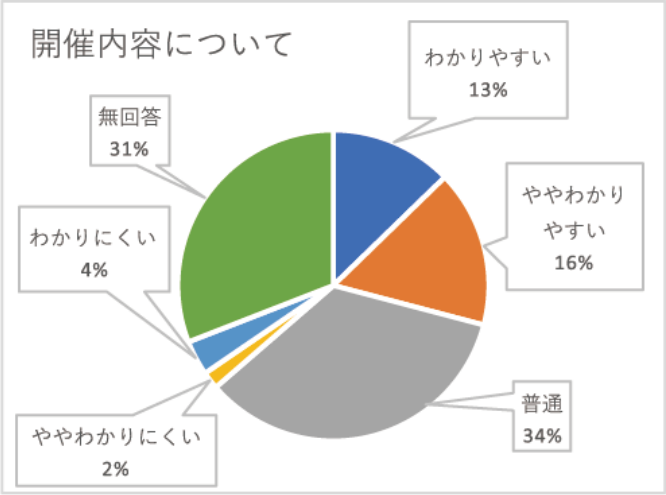


※複数箇所の考え方について　（複数箇所が良いと回答した方のみ自由記述）

江別・野幌・大麻の3ヵ所で開催（6名の方が同意見）
今回の様に2か所、市民会館と大麻公民館が良い（7名の方が同意見）
江別・野幌・大麻・上江別など地区によって問題が違うので各地区での開催
車がなくても行ける場所（2名の方が同意見）
一人でも多くの市民が参加しやすくするため
町内で参加しやすい自治会館など（2名の方が同意見）
野幌公民館（2名の方が同意見）
次の予定がある時に、複数個所があると選択ができる
家から近くで開催したほうが参加しやすい（バスの関係など、2名の方が同意見）
市民と議会が触れ合う機会が増えたほうがよいから
居住地域によって市政に関する意見が異なるため
1か所の場合、都合が悪く出席不可の場合があるため
場所が遠いと足が遠のくので複数個所が良い
駐車場完備、もしくは交通機関のよい場所
野幌でも希望

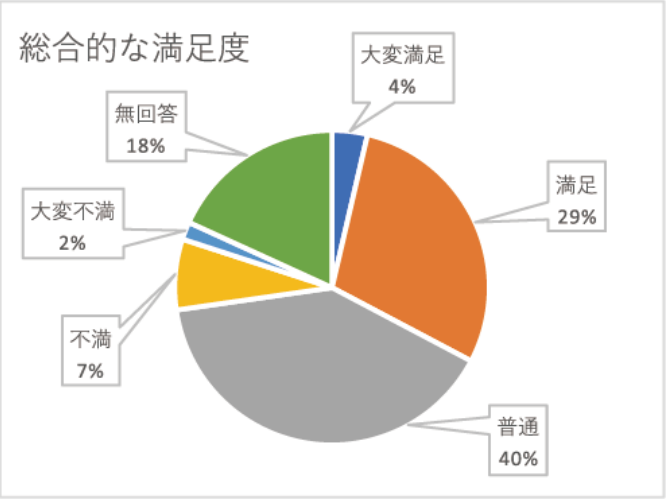
開催内容について

	人数	%
わかりやすい	7	12.7
ややわかりやすい	9	16.4
普通	19	34.5
ややわかりにくい	1	1.8
わかりにくい	2	3.6
無回答	17	30.9
合計	55	100.0



総合的な満足度

	人数	%
大変満足	2	3.6
満足	16	29.1
普通	22	40.0
不満	4	7.3
大変不満	1	1.8
無回答	10	18.2
合計	55	100.0



性別	年代	住まい	自 由 記 述 （原文のまま記載しております）
男	60代	江別	議会でアピールしたい事と市民が聞きたい、知りたい事が違いすぎる。質問者が男性ばかりで、それも同じ人が何度も言っている。もっと女性の声をひろう工夫をして欲しい。
無回答	50代	江別	議会活動、江別市の事など、とても勉強になり参加して良かった。ありがとうございます。議会便りをもっとしっかり読みたいと思いました。手話通訳がつく事で、聞こえない人に参加の機会があり本当に良かったです。
男	70代	江別	市民の何を欲しているか知ることで参考になりました。
女	70代	野幌	議員ではわからない事もあるので市にもちかえる事。
男	40代	江別	同じ人ばかり話すのは公正中立の観点から外れている。申し少し幅広い意見を取り入れていくべきである。
男	80代	大麻	各委員会報告の際、市側の説明と変わらない説明の仕方、内容だった。配布資料と一字一句変わらず述べている人もおり、もう少し工夫を。議会として市側とどのような議論をしているのか、もう少しわかり易く説明した方がよいのでは？市側に注文した方がよい事例を強弁している人もいる。（除雪問題など）
女	40代	野幌	ゴミ問題、市役所に問い合わせたら、ゴミステーションある所なら近所関係なく有料ゴミ袋を購入してならどこにもすててもいいと言われました。自治会加入されていない人もすてて行きます。しかしゴミネットや設置の費用は自治会費で、と。とても矛盾を感じています。（これは自治会を消滅する1つになります）初めて参加しましたが、皆さん（私も）他人事だなと、そして自分の事ばかりだなと。ただこれが意見なら過去から進むことがないからすっと不満発言の場になっていることを現在の議員さん達で本気で考えていただきたいと思いました。
女	70代	江別	病院のことはなんとかしなければならないと思います。
女	60代	江別	質問者の答えを答えられる人（行政を含む）も参加しないと、ただの批判になってしまう。最初から答えれる事を明示すべきでは？批判から始まったので手をあげれなかった。
女	20代	野幌	説明報告が早口で難しい時が少しありました。一応直接、意見や思いを伝えられる場が用意されていることがわかり、参加してよかったと思いました。
男	50代	江別	行政が行っている事業について、議会がどのようなチェックを行い、その後どうなったかの説明が聞きたかった。特に終わった事業の効果検証をどう行うのかがわからなかった。議会と行政を混同している質問が目立ち回答が苦しいのは仕方がないと感じました。

女	40 代	江別	市立病院問題については、質問・意見が出るだろうことは私でさえ事前に予想できていたので、レジメで全く触れられていなかったのは、ちょっとよくなかったのではと感じました。
男	80 代	江別	取り組み、人生かけて頑張れ、協働強化。
女	40 代	野幌	不満が多く感じられました。議員のみなさまも最大限の努力をされていると思いますが、益々のご活躍を期待しています。
男	60 代	無回答	今後も障害ある・ない人と共に継続する方がいいと思います。
女	50 代	野幌	市民と議会が話し合える場があるのは良いと思う。
男	70 代	大麻	いつもお世話になっています。女性議員が多くなり全国的にお手本となる議会構成だと思います。日常の研鑽に励み今後共、市民の為に誠心誠意ご尽力下さる事を願っています。本日は有難うございました。
男	70 代	大麻	Q&A を聞いていてより深く理解できました。
男	80 代	大麻	この様な会合大変わかり易く良かった。これからも皆様の活動をきたいしております。ありがとうございました。
男	70 代	大麻	議会の動向を知る上で貴重な時間と思う。継続願いたい。
男	70 代	大麻	市役所の部署の代弁が多い。どの部署を所管しているかでなく、市議会は行政の枠を超えた議論する場でないか。
女	70 代	大麻	今後も市民から直接意見を聞くことは大切と思います。市民の生活を守るための頑張りに感謝します。市立病院に行く為に交通（公共）の充実が必要かと。この集いの案内を住民にしらしめる方策が必要とも思います。
男	80 代	大麻	多くの住民が関心を持ち、多数の人が参加されるような集りにしてほしい、集まる人が少ない。
男	70 代	大麻	司会進行おそまつです。
女	70 代	野幌	新しい議員さんは初めての集いだと思います。新鮮な視点でこれからも工夫して 3 か所で開催していただければと思います。私も市民として自分の街を愛し安心して住みつづけられる所になるよう努めたいと思います。今日はありがとうございました。
男	50 代	大麻	参加者世代の偏りはしょうがない。共に感じ事に対しても同じく、他世代の声がなかなか言えないのは、今後の検討課題なのかと思う。自治会との連携を更に強化されるべきなのかなと考えさせられた。
男	60 代	江別	話せば解るといいますが、全くその通りで、規模は小さくていいので、市民との集いを多く持つことが大切だと思います。その人と話せる距離、かえって狭い会場で面と向かって質疑応答できることが本音がわかって良いし、白熱すると思います。どうしたら社会が良くなるのか市民も議員の方も、いつも真剣に考えるべきだと思います。今日はいろんな人達の御意見をお聞きできて大変勉強になりました。ありがとうございました。

男	70 代	大麻	議員の取り組みについては、よく理解できた。ギインと市民との距離が近づいた。今後も継続開催を願いたい。
女	60 代	大麻	大変参考になりました。いつも思っている？ハテナ（中央バス１時間に1本）老人に対してタクシー券あればというささいな質問もあってなっとくしました。